

2017年5月11日

[Facebook](#)<https://www.landerblue.co.jp/blog/?p=32832>

喫煙に甘〜い都議会自民党では、禁煙条例制定は不可能。受動喫煙防止対策は、都議選の重要争点になりえる

<http://otokitashun.com/blog/daily/15090/>

これ、なり得るところじゃないでしょう。憲法改正や共謀罪や豊洲移転は明日からの自分の生活に直接影響が出るわけじゃない。特定秘密保護法案や安保法案が通ったら翌日から徴兵制がスタートして戦争がはじまるとか泣きわめく(キ)印の人もいたが、全然生活は変わらない。だからこんなことでは政権は飛ばないのであります。ところが消費税となると明日の買い物からずしんと影響を感じるから、有権者の反応も激しくなる。自民党は飲食店はどこでも表示さえすれば喫煙可能にするという方針が、消費税以上の票を失うことが分かってない。

ところが昨日、小池さんが「基本的には厚労省案に近い。明確に、**分煙では不十分で、屋内禁煙を原則としていく**」と断言した。これだけで都民ファーストは自民との対立軸をはっきり打ち出せるからぶっちぎりの大勝だよ。都議会で自民大敗してはじめて自民も受動喫煙で選挙で負けると知るんじゃないかなあ。喫煙率のもっとも高い30代の男性の投票率は著しく低く、高齢者は長生きしたいからいまや喫煙率は一番低いから票にダイレクトに響きますよ。孫も可愛いからタバコの煙で突然死してほしくないしね。普段投票にいかない若い女性も喫煙がテーマなら行くよ。

タバコの煙がいやなら喫煙可能の飲食店に入らなきゃ良い、喫煙可能の職場がいやなら転職したら良いという方は、東京が全面禁煙になったら他県へ引っ越すんだよね、きっと。日本には転居の自由があるもんね。